

FDG-PET/CT 検査を受けられる方へ

安全かつ正確な検査を受けていただくための、大切なご案内です。次のことをお守りください。

検査の流れ

来院手続き



看護師の問診（血圧測定・身体測定・血糖測定・検査説明）



更衣 *貴金属類は外してください。



医師の診察



放射線管理区域(※)内入室



薬剤の注射



薬剤の集積を待つため待機室で安静（約 60 分～120 分）



排尿



PET/CT 撮影



待機



検査終了、放射線管理区域を退室



会計、帰宅

※放射線管理区域とは、検査を受ける方と介助者及びスタッフのみが入ることができ、放射性医薬品の取り扱いができる、法律で定められた区域です。

正確なデータを得るために安静にしてお過ごしください。また、排尿をすることでご自身の余分な被ばくを防ぐことができます。そのため、水分補給は十分に行ってください。

画像確認のためと体内放射能が減衰するまで、お待ちいただきます。

検査当日、検査終了後に健康管理センター・画像診断センターで自動支払機を利用してお支払いいただきます。

なお、クレジットカードは暗証番号にてご使用いただけます。

ご使用可能なカード：MASTER・VISA・JCB・UF・JNICOS・デビットカード

□ 検査の所要時間は、注射後約 2 時間から 2 時間 30 分です。

□ 注意点

・入室から退室までの間、放射線管理区域から出ることはできません。

・受診者の方専用のロッカーはありますが、高価なものはお持ちにならないようお願いいたします。

当センターでは、万が一受診者の方の持ち物が紛失した場合の補償はできかねます。

あらかじめご了承ください。

検査の特徴

- この検査は、「 ^{18}F -フルオロデオキシグルコース (FDG)」というがんや炎症に集まりやすい、微量の放射性同位元素を含んだ検査用ブドウ糖を静脈に注射します。
その後、専用の PET/CT カメラで撮影する画像診断検査です。
FDG はブドウ糖に似た物質ですので、アレルギーの心配はありません。また、速やかに尿として排出され、体に残ることもありません。
- 検査の性質上、糖尿病や食後などで血糖値が高い(200mg/dl 以上)場合、画像が正確に評価できないことがあります。
この場合、医師の判断で検査を中止または延期させていただく場合があります。

放射線被ばくについて

- FDG-PET/CT 検査 1 回あたりの被ばくの線量は、およそ 8.5~17.5mSv (ミリシーベルト) です。
これは一般的な胃のバリウム検査における被ばく線量の 4mSv よりも若干多めですが、これにより放射線障害が起きることはありません。
将来のがん発生につながる心配もありません。
- この医薬品の放射能 (放射線が出る量) は約 2 時間で半減していき、24 時間でほとんど消滅します。
※念のため、下記の基準をお守りください。
 - ・授乳中の方は検査後 24 時間以内の授乳は避けてください。
 - ・妊娠中または妊娠の可能性のある方は検査を受けられません。

食事について

検査予約時間の 5 時間前から禁食です。

- 検査予約時間の 5 時間前から、食事・糖分の含まれた飲み物・ガム・飴などは摂取をしないでください。万が一摂取された場合、検査が行えないことがあります。
- 水やお茶など、糖分の含まれない水分の補給は、十分に行ってください。

※検査中にお飲みいただくお水は、こちらでご用意いたします。

内服薬等について

- インスリン・血糖降下薬について
 - ・検査予約時間の 5 時間前からの食事とインスリンの使用は検査に影響を与えます。
 - ・午前中の検査の方は、検査当日の朝の血糖降下薬の内服・インスリン注射は中止してください。
 - ・午後の検査の方で、午前中にお食事をされた場合は、血糖降下薬の内服・インスリン注射を使用してください。
 - ・効果が長く続くインスリン (持効型) をご使用の方は主治医の指示に従ってください。
 - ・インスリン注射をしている方や、その他の低血糖対策が必要とされる方は、念のためペットシュガーなどをご持参ください。
- 下剤は、検査に影響を与えるため検査前日から、内服をお控えください。
- その他の内服薬は、通常通り内服してください。

運動について

- 検査前日の運動は検査に影響を与えます。そのため、検査前日から当日の激しい運動や重い荷物の保持は避けてください。

検査の結果について

- オプションの方：検査報告書・レポート・画像データは後日ご指定の郵送先にお送りします。医師から説明を受けたい方は、人間ドックの説明外来を受診してください。説明外来をご予約の際、PET/CT 検査の説明を希望される旨をお伝えください。
- A・C コースの方：検査報告書・レポート・画像データは後日ご指定の郵送先にお送りします。医師から説明を受けたい方は、画像診断センターのPET/CT 説明外来（別途料金、完全予約制）を受診して専門医による説明を受けていただくことができます。
- B・D コースの方：後日、専門医による説明を受けていただくことができます。その際、検査報告書・レポート・画像データをお渡しいたします。
- 外部紹介の方：検査の結果は検査報告書として、紹介元にお送りします。紹介医より結果をお聞きください。
- 保険診療の方：主治医より検査の結果をお聞きください。

その他

- 検査中は放射線管理上、お一人での移動・待機をお願いしております。難しい場合には、ご家族などによる介助をお願いいたします。
- 以下に該当される方は、検査を受けられない場合があります。保険診療の方はあらかじめ主治医にご確認ください。
 - 1週間以内に胃のバリウム検査を受けられた方
 - 極度の閉所恐怖症がある方
 - 植え込み式除細動器をご使用の方
- 検査用薬剤は専用の施設から当センターに配送されます。配送は専門業者が時間的余裕を持って行います。しかし、交通事情で配送に遅れが生じたり、工場の製造ラインにトラブルが発生した場合などは、検査時間が遅れたり検査が行えないことがあります。また、検査機器のメンテナンスには細心の注意を払っております。それでも、検査機器の突発的な故障により、予定通りの検査が行えないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 個人情報保護に十分留意した上で、教育・研究目的に検査データを使用させていただく場合があります。
- 予約のキャンセルは検査前日の16時までに画像診断センター受付にご連絡ください。それ以降にキャンセルをした場合は、検査用薬剤の購入費（50,000円）をご負担していただいております。（保険診療以外の方）

*ご不明な点がある場合には、事前にご連絡ください。

連絡先は予約票をご参照ください。